

顔はなぜ隠されるのか、そして

それが晒された時に現れるものは何か

顔を隠すー日本中世の絵巻と現代の映え写真から見る、表現と社会

第一部

「日本中世における顔を隠す表現とその意味ー絵巻を素材としてー」

講演者 | 高岸 輝 (東京大学大学院人文社会系研究科准教授)

「現代日本の若者たちの“顔を隠す”顔画像コミュニケーション」

講演者 | 久保 友香 (メディア環境学者)

第二部

ディスカッション

コロナ禍の今ほど、顔を隠す自分を意識させられたことはない。本年度の文化資源学フォーラムでは日本中世の絵巻や現代の SNS の画像加工といった異なる時代の色々な「顔を隠す」表現について考察する。描かれた顔、映された顔、そしてリアルな顔の様相を巡って、画面越しのあなたと考えてみたい。

ZOOM 開催・要申込

2021.12.19 SUN 13:00-15:10

第21回文化資源学フォーラム

主 催 | 東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究室

企画運営 | 「文化資源学フォーラムの企画と実践」履修生

後 援 | 文化資源学会

お問い合わせ | bunkashigenforum.2021@gmail.com 2021年度文化資源学フォーラム事務局

お申込みフォームはこちら→

